

## 写真で物語を紡ぐ

### 写真とものがたりのワークショップ開催

7月1日(日)、今冬公開予定映画『NOT LONG AT NIGHT- 夜はながくない-』の映画監督である遠山昇司さんらによるワークショップをつなぎ美術館で開催しました。当日は10人の参加者と遠山さんたちが持ってきた写真からランダムに4枚選び、それを並び替えて4コマ漫画のような物語を作りました。

難しい写真を引いてしまいどんなストーリーにするか悩んだりもしましたが、各グループごとに想像力を働かせて作成した4コマの物語はとても面白く、大変盛り上がっていました。



写真から面白いストーリーが見えてきました

## 歌い、踊り熱い夜を過ごす

### グリーンゲイト20周年記念イベント開催

7月14日(土)、物産館グリーンゲイトで、オープン20周年を記念したライブイベントが開催されました。約150人が参加し、つなぎ舞鶴太鼓、さだまさかグループやNB4による生演奏などが行われ、参加者は飲み物や料理と共にライブを楽しみました。

会場が盛り上がってくると、来場したお客さんもステージに上がり、生演奏に合わせて楽しそうに歌を歌っていました。他の参加者も歌に合わせて踊ったりとライブならではの盛り上がりを見せていました。最後は全員で『上を向いて歩こう』を大合唱。大変賑わった一夜となりました。



横一列に肩を組んで大合唱しました



自分の歩く速さはどれくらいかな

## 道路横断には要注意

### 交通安全教室開催

7月5日(木)、改善センターにおいて高齢者を対象に交通安全教室が開催されました。今回は28人が参加して行われ、最近多発している道路横断時や夜間通行時の交通事故についての指導がありました。

当日は、機器を使って参加者の歩く速さを計測し、その歩行速度で道路を横断するとどうなるかをシミュレーションして、道路横断の危険性などを確認してもらいました。道路を横断するときは横断歩道があるところで横断し、夜間は反射材のついたベストを着用するなどして交通事故防止に努めましょう。

## 豊かな表現力で観客を魅了



3人の町代表が決定しました

## 福祉支援体制を考える

### 災害時の見守り体制情報交換会

7月11日(水)、民生委員児童委員協議会と社会福祉協議会が「災害時一人も見逃さない運動」の一環として災害時の福祉支援体制の懇談会を開催しました。懇談会には区長会や福浜駐在所、民生委員児童委員協議会などから全部で22人が参加しました。

初めに、古川地区の船場区長から災害時における防災組織の形態について話がありました。その後、他の地区において災害時の高齢者の見守り体制はどのようにするのかなどが話し合われ、各地区の防災体制の情報交換が行われました。



参加者全員で見守り体制について考えました

### 町童話発表会開催

7月23日(月)、つなぎ文化センターで町内小学校2校から代表児童17人が参加して町童話発表会が開催されました。

参加児童は初め、緊張した面持ちでしたが、ステージに上がると練習の成果を十分に発揮して、豊かな表現力で観客を楽しませていました。今回選出された児童3人は、8月6日(月)に水俣市公民館で行われる水俣・芦北地区の発表会に出場します。

【町代表児童】

▽津小1年 林田 真帆(写真左)

▽津小4年 雑賀 大賢(写真中央)

▽津小5年 林田 美里(写真右)



仕事のやり方を丁寧に教えてもらう中学生

## 働くことの大切さを学ぶ

### 中学生職場体験学習

7月3日(火)から5日(木)までの3日間、中学生の職場体験学習が行われました。これは、働くことの喜びや大変さなどを知ることで今後の就職や進路について考えてもらうためのものです。

中学2年生45人は町内外の様々な事業所それぞれに分かれ、事業所の人に仕事のやり方などを教えてもらいながら楽しそうに取り組んでいました。参加した生徒は「大変で難しい。分からないこともあるけど、いろいろなことを知ることができて楽しいです」と話していました。